

みんな気軽によってけや～ 五霞町にあるみんなの居・場・所

～みんなの居場所 よってけ舎～

シリーズで五霞町にあるみんなの居場所をご紹介します。今回は、五霞町で1番目にできた居場所「みんなの居場所よってけ舎」をご紹介します。

絶対になくってはならないもの

令和4年4月20日にオープン。当時は地域住民による運営ボランティアで何度も話し合い、近所へチラシを配るなど試行錯誤されていたといいます。オープンした思いについて、運営ボランティアの方に話を聞きました。

「最初に社会福祉協議会の『居場所づくりボランティア養成講座』に参加して、世の中が進んできて五霞町にも絶対（居場所が）あるべきだと思った。五霞町でどこかが居場所を始めないといけなと思って、ボランティアとして参加した。維持するのはとても大変だけど、こういう居場所は絶対になくってはならないもの。助ける側もいつかは助けられる側になる。助け合うのが当たり前のような、そんな雰囲気をつくりたいと思った。」



いつ来てもいい 自由に過ごせる

よってけ舎は、週に1回水曜日もしくは木曜日にオープンしています。午前10時～午後3時の間であれば、いつ来てもOK。そんな気軽さもいいところの一つだと、参加者の方が語っていただきました。

「水曜日か木曜日のどっちかだから、頭を使う。1週間家にいるのでは刺激がないから」「家の事情もあって、好きな時間に来てもいいというところは私にとって、とてもいいところ。話を聞いてもらえるし、聞ける。ここに来ると安心する」
過ごし方は自由です。よってけ舎に来て、おしゃべりをする方、お昼を食べてお昼寝するという方、レコードを聴く方、孫を連れて夏休みの宿題をする方、将棋をする方、手芸をする方、花を植える方—その人が心地いいと思う過ごし方ができます。

ここに来れば誰かがいる 新しいつながりが生まれる

最後に、よってけ舎の魅力について参加者の方・運営ボランティアの方に聞きました。

「何らかの縁でここに来てくれた。よってけ舎に来ると新しい知り合いがたくさんできた。いろんな人とつながれた」「ここに来たら、いろんな情報が聞ける。他愛のない話ができる。それがいい」「ここに来れば、誰かと話せる。悩みを聞いてもらえる。友達には気兼ねして話せないことも、ここでは話せる」

よってけ舎で、新しいつながりや出会いが生まれています。来られる方が、自分らしく過ごせる居場所。よってけ舎で始まった居場所づくりは、五霞町でも広がる大きなきっかけにもなりました。ぜひみなさんに知っていただけたら幸いです。いつでも誰でもよってけや～！



「みんなの居場所よってけ舎」

【活動日】 毎週1回（水曜日もしくは木曜日）※活動日についてはお問い合わせください。

【時間】 午前10時～午後3時 【場所】 原宿台2丁目集会所（原宿台2-16-70）

《居場所の3つのコンセプト》

- (1) いつ立ち寄ってもいつ帰ってもいい（お昼だけ寄るのもよし、午後から行くのもよし、自分の好きな時間にどうぞ!）
- (2) 子どもや子育て中の人、若者世代から高齢者まで誰もが利用できる（どこの行政区の方がどこの居場所に行っても自由です。会員制ではありません。どなたが来てくれても大歓迎!）
- (3) 過ごし方に決まりはなく、自由に過ごせる（おしゃべりもよし、昼寝もよし、手芸もよし、ぼーっとするのもよし!）

○お問い合わせ 五霞町社会福祉協議会 ☎(84)0765